

## 国土交通大臣賞

受賞者名

鹿島建設株式会社 関東支店 埼玉建築営業所  
(仮称)大宮下町3丁目マンション計画新築工事

所在地

埼玉県さいたま市

受賞テーマ

大規模スケール・新工法採用のメリットを最大限に活かし、職長会と共に取り組んだ  
ゼロエミッション活動への挑戦

延べ床面積約3万坪、住宅戸数941戸の30階建超高層ツインタワーマンションを建設する同工事は、ピーク時には作業員数が900名に達する埼玉地区屈指の大規模現場である。

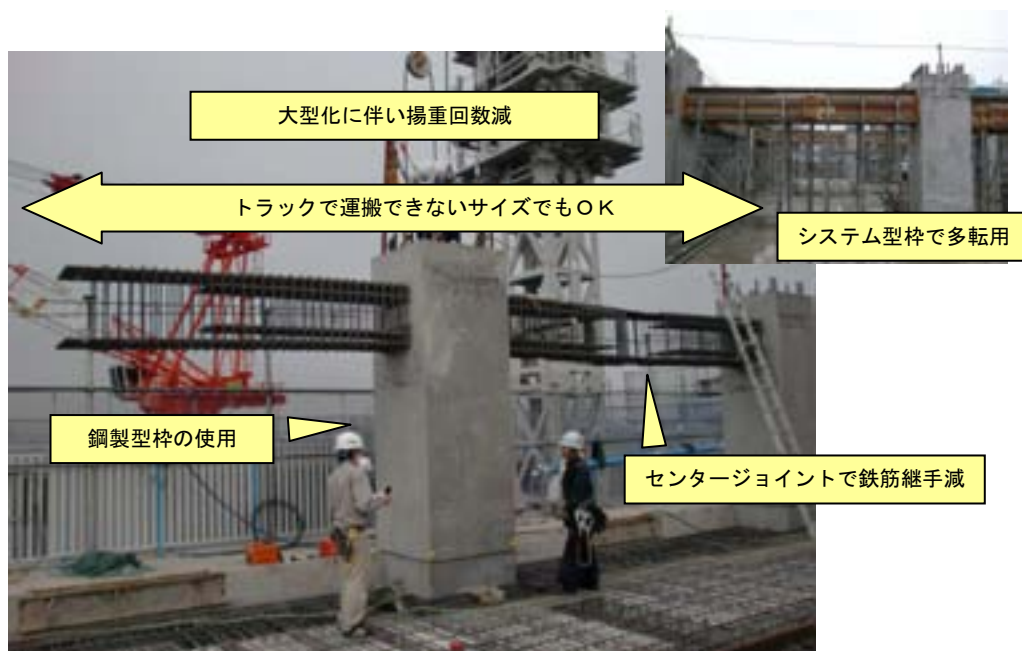
作業所周辺は閑静な住宅街で、作業所への工事車両アクセスは駅前通りから伸びた一方通行道路のみであるため、廃棄物の3Rや工事車両台数を抑えるための配慮・取組を行った。

その最も特徴的な取り組みは、多くの構造部材をPCa（プレキャストコンクリート）化し、更に、作業所敷地内に幅15m・高さ10mの門型クレーンを2基設けてPCa部材を製作する「サイトPCa」を積極的に（全PCa部材のうち容積比で85パーセント）採用したことである。

サイトPCaは、外部の工場で作成する「工場PCa」のようにトラックでの運搬寸法を考慮する必要が無いため、部材の大型化が可能となり、運搬車両台数の削減のみならず、揚重回数の削減による省エネ・CO2削減にも効果がある。また、梁主筋をセンタージョイントとし継手部材を減らすことによる省資源化にも成功している。

本活動は、大規模スケール・新工法採用のメリットを最大限に活かし、昨今定着しつつある建設現場におけるゼロエミッション活動を、分別だけでなく、発生抑制・再使用・グリーン調達・CO2削減にまで広げたものである。

また、これらの活動には、当作業所で働く協力会社の作業員が自ら提案したアイデアも多数含まれている。これは、当初、作業所長の強い決意表明で開始した活動が、職長会の協力のもと、地道な教育・指導の繰り返しによって、関係者全員の自主的な活動として定着したことの表れでもある。



サイトPCaのメリット